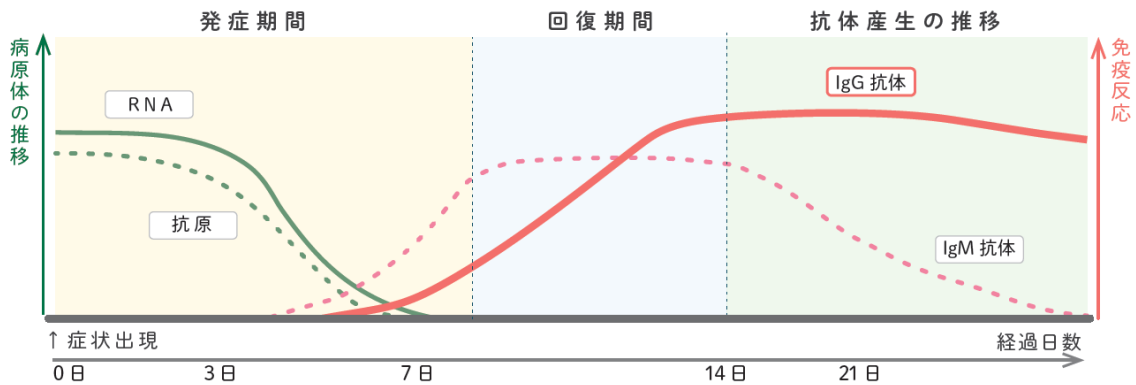


新型コロナウイルス抗体検査のご説明

新型コロナウイルス抗体検査は過去感染したかどうかを調べる検査で、発症の有無を調べる PCR 検査や抗原検査とは異なります。

抗体はウイルスなど病原体が侵入した際の『足あと』で、おおむね感染から 2 週間程度経過してから作られます。ですので、具合が悪くなった時の診断目的に使うというよりも、過去に感染したのかがわかる検査ということになります。一般に抗体陽性の場合、再度感染しにくいと考えられますが、コロナウイルスの変異や抗体持続期間が不明なこと、検出された抗体が感染防御に有効な抗体かどうか不明なことなど、不確定な要素があるため感染しないことを保証するものではありません。



検査が推奨される方

- ・過去に新型コロナウイルス感染症にかかっていたか心配
- ・少し前に風邪症状があり、それが新型コロナウイルス感染症だったか心配

検査について

- ・血液サンプルにより IgG 型抗体を検出します (Abbott 社製)
- ・厚生労働省が実施する抗体検査と同様の内容になります
- ・精度は感染後 17 日以降で感度 100%、特異度 99.9%になります (最新の論文報告による)

検査を受けられない方

検査当日には問診があり、以下に該当する場合は検査の実施を見合わせていただくことがあります。予めご了承ください。

- ・2 週間以内に 37.5°C 以上の発熱を認めた方
- ・2 週間以内に咳や息苦しさ等の呼吸器症状を認めた方
- ・2 週間以内に味覚、嗅覚の異常を認めた方

料金 (自費) : 8,000 円税抜 (保険診療ではございません。)